

1年進路だより

平成31年2月発行 No.4

1年生もあとわずかで終わりです。2年生になれば勉強の内容もさらに難しくなりますし、皆さんが後輩を引っ張っていく立場になります。この1年で学んだこと、経験したことをしっかりと後輩に伝えていきましょう。

1年生で身につけたかったこと

最初の集会で進路から話したことを覚えていますか？1年生のうちに身につけてもらいたいことを2つ示しました。1つは学習習慣です。1年生は毎日1時間勉強しようという話をしました。6月ごろに40分まで勉強時間が減った時期がありましたが、それ以降は平均勉強時間が70分を超えていたので、この点は概ね達成できたのかなと思います。今回の学習促進習慣も平均75分でした。頑張りましたね。2年生になると部活の中心になっていきますが、勉強のほうも継続して頑張っていくようにしましょう。

さて、もう1つの身につけてもらいたいことは学習方法でしたが、こちらはあまりうまくいってない人が多いのかもしれませんが、1月の進研模試の結果を見てみましょう。

1月進研模試の結果

先輩の受けた1月模試と比較してみましょう。右の表は平均点偏差値の比較ですが、みなさんはいい結果を残せています。偏差値帯で例年と比較したとき、最も増えた偏差値帯が55以上60未満の層なので、平均より少し上の層が増えたこととなります。これは勉強時間をしっかり確保した結果と言えるでしょう。しかし、前回受けた7月模試と比較すると、45以上50未満の層が一番増えています。勉強時間を確保したことで上位が伸びた一方、勉強をしてもうまく成績を伸ばせていない人が増えているようです。自分に合った勉強方法については、自分で試行錯誤して見つけるしかないのですが、どのように試行錯誤すればよいのでしょうか。

	1年1月
2018年度	52.0
2017年度	50.5
2016年度	52.0
2015年度	51.3

計画的な勉強

試行錯誤の基本は、計画的に勉強することに詰まっています。目標を設定し、目標達成の課題に取り組み、うまくいったことそうでないことを比較・検討し、次回に向けて改善するなど、何も計画せずに勉強するより気づきが多いはずですが、1年生最後の考査が3月に控えています。勉強のスタイルを確立できていない人は、これを機会に自分の勉強について向き合ってみましょう。